

# 第73回 “社会を明るくする運動” 標語コンクール表彰式

**とき** 令和5年10月14日(土)  
午前10時30分～

**ところ** フェニックス・プラザ 地下大会議室



主唱 / 法務省

主催 / “社会を明るくする運動” 福井市推進委員会

福井地区保護司会 (主管)・福井市自治会連合会・福井地区協力雇用主会  
福井市更生保護女性連盟・福井地区 BBS 会

共催 / 福井保護観察所・青少年育成福井市民会議・福井市連合婦人会

福井市子ども会育成連合会・福井市補導員連絡協議会

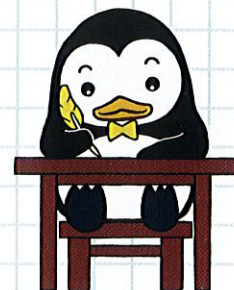
後援 / 福井市教育委員会・福井新聞社



第73回 “社会を明るくする運動”

## 標語コンクール表彰式次第

1. 開式のことば 福井地区保護司会 会長 山下 幸 雄
2. 主催者挨拶 “社会を明るくする運動” 福井市推進委員会  
委員長・福井市長 東 村 新 一
3. 来賓祝辞 福井保護観察所 所長 岡 野 みづほ
4. 優秀賞の表彰
5. 最優秀賞の表彰
6. 最優秀賞受賞者の感想スピーチ
7. 審査講評
8. 閉式のことば 福井地区保護司会 副会長 田 中 賢 治
9. 記念撮影



第73回“社会を明るくする運動”(令和5年度)

## 標語コンクール最優秀賞作品

小学校5年生



強い心 やさしい心の 二刀流

森田小学校 市 村 風空乃

中学校2年生



ささえるね 声をかけるね 見守るね

清水中学校 廣 部 想



## 標語コンクール優秀賞作品

### 小学校5年生

- |  |     |     |   |   |
|--|-----|-----|---|---|
| 1. 軽いうそ そこからはじまる 重いつみ                      | 和田  | 佐々木 | 葵 | 衣 |
| 2. とどけよう よりそう心と やさしい笑顔                     | 東安居 | 大蔵  | 里 | 桜 |
| 3. まちがいを せめることは かん単だ<br>そつとよりそう 人になりたい     | 春山  | 石田  | 修 | 介 |
| 4. 一生けん命がんばる君 精いっぱい生きる君<br>かつこいいよ          | 春山  | 倉橋  | 琴 | 子 |
| 5. 見ないふり それもきつと いじめだよ                      | 西藤島 | 伊藤  |   | 健 |
| 6. どうしたの? だいじょうぶ? みんなで<br>言い愛 助け愛          | 鵜   | 坂下  | 夏 | 音 |
| 7. 私の心の 断捨離は 無関心と 色眼鏡                      | 明新  | 福島  | 紫 | 乃 |
| 8. “ぼっち”じゃないよ ふり向く勇氣 歩みよる一步                | 明新  | 水切  | 彩 | 乃 |
| 9. SNSで悪口言うと 未来の自分がSOS                     | 明新  | 原   | 圭 | 吾 |
| 10. その動画やる人、見る人、広げる人、<br>みんな一度立ち止まろう。      | 木田  | 内山  | 想 | 介 |
| 11. いじめをみているだけですか、<br>みている君もかがい者です。        | 木田  | 松田  | 康 | 生 |
| 12. こわくても ことわる勇氣 身につけよう                    | 木田  | 今村  | 琥 | 央 |
| 13. “こんにちは”地域にひびく私の声<br>“おかえり”私を見守る地域のぬくもり | 清水西 | 田中  | 乃 | 愛 |
| 14. 私の目、あなたの目、地いきを守る防はんカメラ                 | 清水北 | 藤澤  | 香 | 乃 |
| 15. どうしたの その一言で 救える心                       | 松本  | 笠原  |   | 光 |
| 16. 悪いこと 止める勇氣が 真の友達                       | 中藤  | 中屋  | 顕 | 映 |
| 17. 立ち直る 気持ちによりそう 地域のきずな                   | 森田  | 笹原  | 莉 | 空 |

# 標語コンクール優秀賞作品

## 中学校2年生

- |                                       |               |
|---------------------------------------|---------------|
| 1. せめるより 許す心と 思いやり                    | 成 和 山 口 弘 貴   |
| 2. 十人十色 みんなの違いを 認め合える社会へ              | 大 東 鈴 木 悠 季 野 |
| 3. 認めあおう 考え方も 十人十色                    | 光 陽 村 田 彩 希   |
| 4. だいじょうぶ? 大丈夫! 「まほう」の言葉<br>「ゆうき」の一步  | 明 道 加 藤 愛 莉   |
| 5. 「ちょっとくらい」その行動 罪につながりませんか?          | 安 居 内 田 涼     |
| 6. 広い心で 優しさを 強い心で 諦らめず                | 灯明寺 近 間 光     |
| 7. 聞こえてる? 心の中のメッセージ<br>大事な人は すぐちかく    | 灯明寺 屋 敷 優 花   |
| 8. 犯罪で 失うものは 一つじゃない                   | 藤 島 五十嵐 花 音   |
| 9. 見捨てない みんなでつなぐ この町を                 | 福大附属 尾 上 比呂斗  |
| 10. 失敗は誰にでも 大事なのはその後だ                 | 福大附属 矢 代 悠 将  |
| 11. 過ちは 反省すれば 再生可能エネルギー               | 明 倫 竹 内 諒     |
| 12. 間違いなんて誰でもある だけど そこからの<br>未来はあなた次第 | 至 民 吉 田 彩 音   |
| 13. 地域に守られ成長し 大人になったら恩返し              | 社 山 内 生 琉     |
| 14. 傷つける 見ぬふりは 自分も友も                  | 清 水 高 橋 利 輝   |
| 15. 立ち直り 支えて広がる地域の輪                   | 進 明 板 倉 由 夏   |
| 16. まちがいをせめないで そのまちがいを<br>温かい心で受け入れよう | 森 田 高 橋 芽 希   |
| 17. 遊び心でおかした罪は一瞬だけど 後悔は一生続く           | 森 田 笹 村 優 彩   |

# これまでの標語コンクール最優秀作品一覧

(過去 10 年間を掲載)

第 72 回(令和 4 年度)

「休日は スマホもお休み 家族の仲を充電中」 東藤島小 田 中 琴 葉  
 「つらいとき帰っておいで あなたの居場所はこの地域」 森 田 中 中 川 花 音

第 71 回(令和 3 年度)

「まよったら 聞いてもらおう 君の声」 社北小 中 村 太 紀  
 「やさしさも きびしさも 全てが君への 思いやり」 清 水 中 稲 葉 秋 華

第 70 回 (令和 2 年度)

「SNS のつながりよりも 手で手をつなぐ 友達のきずな」 清 明 小 古 川 かなで  
 「マスク越し 明るい声と 伝わる笑顔。」 成 和 中 小 島 由 奈

第 69 回 (令和元年度)

「ごめんね・ありがとう・大丈夫? 心を結ぶメッセージ」 明 新 小 内 田 結 葉  
 「「大丈夫?」聞ける勇気と やさしい心」 足羽第一中 井 上 翼

第 68 回 (平成 30 年度)

「めげない 負けない なやまない みんないるぞあ 福井っ子」 清 明 小 長谷川 小 雪  
 「いけないよ 言える勇気と 聞く勇気」 進 明 中 野 路 恭 佑

第 67 回 (平成 29 年度)

「きれいな子 あの子もだれかの ちょっぺの子」 東藤島小 北 林 晃 明  
 「スマホより 持つべきものは 思いやり」 明 倫 中 宮 口 亜 音

第 66 回 (平成 28 年度)

「見直して それはいいこと? 悪いこと?」 松 本 小 宮 川 梨々花  
 「やめようと 言える仲間が「真の友」」 福大附属中 内 上 鞠 有

第 65 回 (平成 27 年度)

「心の木 社会が育てる やさしい目」 河 合 小 野 尻 留 依  
 「ごめんなさい 素直に言う人 強い人」 明 倫 中 中 井 菜 緒

第 64 回 (平成 26 年度)

「失敗も みんなで支える 良き社会」 宝 永 小 塩 田 快  
 「差し伸べよう 温もり感じる 心の手」 明 倫 中 池 田 留 菜

第 63 回 (平成 25 年度)

「メールより 会話がつなぐ 家庭の輪」 酒 生 小 川 端 さくら  
 「あたたかい 地域のまなざし 道てらす」 足羽第一中 野 路 陽 平

## 第73回“社会を明るくする運動”標語コンクールについて

法務省が主唱する“社会を明るくする運動”は、全ての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築くための全国的な運動です。

その中でもこの標語コンクールは、本運動の一環として、次代を担う福井市内の小・中学生に、日常の家庭生活、学校生活の中で体験したことを基に、犯罪や非行のない地域社会づくりや犯罪や非行などに関して考えていることや感じていることを標語にすることを通して、本運動に対する理解を深めてもらうことを目的として、第48回（平成10年）運動から始められたもので、今回で26回目となりました。

今回の標語コンクールでは、福井市内の50小学校5年生から2,051点、24中学校2年生から1,954点、合計4,005点の応募がありました。応募作品については、第1次審査で優良賞以上220点を選考し、次いで第2次審査で優良賞以上の中から優秀賞以上36点を選考、最終審査において優秀賞以上の中から最優秀賞2点を選考、決定しました。

本紙では、優秀賞以上の作品を取録していますが、一人でも多くの人目に触れ、児童・生徒の皆さんの思いを犯罪や非行のない地域社会づくりに役立てていただくことを心から願っております。

	応募校数	応募数	優良賞	優秀賞	最優秀賞
小学校	50校	2,051点	94点	17点	1点
中学校	24校	1,954点	90点	17点	1点
計	74校	4,005点	184点	34点	2点



標語優秀作品は  
福井市役所において展示します！

展示期間：10月23日(月)～10月27日(金)

展示場所：福井市市役所1階市民ホール



